

検索ボックス

検索

<< [小児は新型コロナ感染後の抗体は少ない](#) | [TOP](#) | [スタチンは悪党ではありません](#) >>

2021年10月30日

<< 2024年05月 >>

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

最近の記事

- (05/28)[降圧薬の転倒と骨折の危険性・介護施設](#)
- (05/27)[急性冠動脈症候群の継続治療はプラビックスの単独処方か](#)
- (05/24)[RSウイルスワクチン・雑感](#)
- (05/22)[医療ネットより](#)
- (05/21)[高齢者におけるRS感染症時の急性心疾患発生](#)

最近のコメント

- [鉄欠乏性貧血における鉄剤の服用](#)
by (09/13)
- [23価肺炎球菌ワクチンの局所反応](#)
by (07/11)
- [急性心不全のラシックスの効果減弱](#)
by (06/10)
- [小児の腸重積・ロタウイルスワクチンとの関係について](#)
by (05/02)
- [II型糖尿病患者にスルホニル尿素薬の有効性について](#)
by (04/19)

タグクラウド

カテゴリ

- [小児科](#)(259)
- [循環器](#)(298)
- [消化器・PPI](#)(177)
- [感染症・衛生](#)(324)
- [糖尿病](#)(147)
- [喘息・呼吸器・アレルギー](#)(120)
- [インフルエンザ](#)(113)
- [肝臓・肝炎](#)(66)
- [薬・抗生剤・サプリメント・栄養指導](#)(55)
- [脳・神経・精神・睡眠障害](#)(66)
- [整形外科・痛風・高尿酸血症](#)(42)

スタチンは糖尿病を悪化する？

スタチンは糖尿病を悪化する？

Association of Statin Therapy Initiation With Diabetes Progression
A Retrospective Matched-Cohort Study



脂質異常症治療薬はスタチンが主役です。しかし、横紋筋融解症など副作用が以前より取りざたされており、患者さんも冷静な対応を逸している場合があります。又、スタチンを服用すると糖尿病になるとの古くて新しい情報がネットでも拡散しています。今回、雑誌JAMAより論文が載っていましたのでブログします。

- 1) 後ろ向き研究です。
2003～2015年の30歳以上の糖尿病と診断された人を登録しています。
- 2) 主要転帰は、
・新たにインスリンの導入
・糖尿病薬の増加
・血糖が200mg/dl以上が5回以上
・ケトアシドーシス
・コントロール不良 です。
- 3) 705,774人が登録し、このうち55,579人がスタチン服用群で、110,195人は実薬対象群です。
更に83,022人がスタチン服用群と実薬対象群（H2ブロッカー又はPPI）にマッチングし、最もマッチする組み合わせを1対1の割合で選んでいます。
スタチン服用群の処方期間は、平均値で5.3年（標準偏差3.3年）。
処方されたスタチンの63.4%はシンバスタチンで、12.4%はアトルバスタチン、10.5%はロスバスタチン、9.5%はプラバスタチンです。
スタチン服用群のLDLは、追跡期間中に平均25mg/dL（31.6mg/dL）低下しています。
実薬対象群は、低下は0.8mg/dL（23.7mg/dL）です。
- 4) 結果は、糖尿病の悪化はスタチン群で55.9%、実薬対象群は48.0%でした。（危険率は1.37）
新たなインスリンの使用開始の危険率は1.16（1.12-1.19）、新たな種類の血糖降下薬の追加の危険率は1.41（1.38-1.43）、5回以上血糖値が200mg/dL以上となる危険率は1.13（1.10-1.16）、糖尿病性ケトアシドーシス、またはコントロール不良の糖尿病の新規診断の危険率は、1.2（1.19-1.30）です。

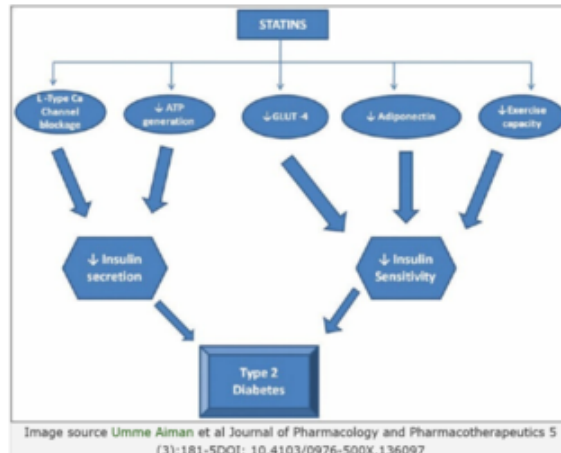
[ワクチン](#)(96)
[癌関係](#)(14)
[脂質異常](#)(31)
[甲状腺・内分泌](#)(22)
[婦人科](#)(15)
[泌尿器・腎臓・前立腺](#)(55)
[熱中症](#)(7)
[日記](#)(28)
[その他](#)(98)

過去ログ

[2024年05月](#)(13)
[2024年04月](#)(12)
[2024年03月](#)(14)
[2024年02月](#)(13)
[2024年01月](#)(19)
[2023年12月](#)(17)
[2023年11月](#)(13)
[2023年10月](#)(15)
[2023年09月](#)(12)
[2023年08月](#)(16)
[2023年07月](#)(15)
[2023年06月](#)(14)
[2023年05月](#)(15)
[2023年04月](#)(15)
[2023年03月](#)(15)
[2023年02月](#)(14)
[2023年01月](#)(15)
[2022年12月](#)(12)
[2022年11月](#)(16)
[2022年10月](#)(15)
[2022年09月](#)(13)
[2022年08月](#)(17)
[2022年07月](#)(13)
[2022年06月](#)(15)
[2022年05月](#)(15)
[2022年04月](#)(14)
[2022年03月](#)(15)
[2022年02月](#)(14)
[2022年01月](#)(16)
[2021年12月](#)(14)
[2021年11月](#)(17)
[2021年10月](#)(17)
[2021年09月](#)(13)
[2021年08月](#)(16)
[2021年07月](#)(12)
[2021年06月](#)(16)
[2021年05月](#)(16)
[2021年04月](#)(14)
[2021年03月](#)(18)
[2021年02月](#)(19)
[2021年01月](#)(16)
[2020年12月](#)(17)
[2020年11月](#)(15)
[2020年10月](#)(17)
[2020年09月](#)(19)
[2020年08月](#)(14)
[2020年07月](#)(17)
[2020年06月](#)(14)
[2020年05月](#)(21)
[2020年04月](#)(18)

以降はカテゴリーで検索してください。

高力価スタチンの方が、低力価スタチンよりも糖尿病悪化との関連性が高い。高力価（LDLがベースラインから50%以上減少）のスタチンでは、実薬対象群と比較すると危険率は1.83（1.78-1.88）、中力価（30%以上50%未満の減少）では1.55（1.53-1.58）、低力価（30%未満の減少）では1.45（1.42-1.47）で、LDLの減少効果が大きいスタチンほど糖尿病が進行する傾向を示しています。



私見)

スタチンは、心血管疾患の予防にはなくてはならない薬剤の一つです。

悪い面ばかりを見ないで一生懸命頑張っている、そのもの自身を評価して欲しいのです。

ただ、健気にフィアンセをかばう娘をみる宮様のお気持ちを察するにあまりあるものがあります。

次のブログでスタチンに対する私の思いを語ります。

[本論文 Association of Statin Therapy Initiation With Diabetes Progression A Retrospective Matched-Cohort Study Cardiology JAMA Internal Medicine2 JAMA Network.pdf](#)

[11 実薬対象試験.pdf](#)

0

0

いいね！

ポスト

ブックマーク

【糖尿病の最新記事】

[果物は糖尿病患者にとってもいいかも？](#)

[インスリン保管は室温で大丈夫](#)

[糖尿病予防に運動は朝か午後がよい](#)

[糖尿病に良いコンブチャは昆布茶ではありません..](#)

[糖尿病治療薬SGLT-2阻害薬は痛風にも..](#)

この記事へのコメント

